

第60回オールドボーイズ軟式野球大分県選手権大会要項（2022年）

- 1 主催 大分合同新聞社
- 2 主管 大分県軟式野球連盟
- 3 協賛 ダイワマルエス株式会社
- 4 期日 2022年11月12日(土)、13日(日)、19日(土) 3日間
- 5 会場 昭和電工スタジアム、大分スポーツ公園多目的運動広場A・B、別大興産スタジアム
- 6 参加資格 下記の「職場チーム」「クラブチーム」に所属する年齢40歳以上の者。
ただし投手は45歳以上とする。(※年齢は2023年4月1日時点のもの)
「職場チーム」 大会開催地区内に所在する官公庁・会社・商店・工場等に勤務する者で編成するチーム。(その会社の住所地以外からの勤務者を含む)
「クラブチーム」 大会開催地区内に居住または勤務する者のみによって編成するチーム。
※ 大会開催地区とは大分県軟式野球連盟の各支部の範囲とする。
※ 選手は、一つのチームしか登録することはできない。
- 7 参加料 地区大会、県大会とも、それぞれ 1チーム 15,000円
※ 地区大会優勝チームは県大会に必ず出場することとし、県大会出場の旅費、宿泊費は各チームで負担する。
- 8 抽選会 主催者にて実施。抽選結果を出場チーム代表者にメールする。
- 9 開会式 コロナウィルス・感染防止の観点から開会式は行わない。
- 10 競技規則 及び 試合方法
 - ① 1チームの選手登録は監督を含め25人までとし、ゲーム出場9人の合計年齢は常時450歳以上とする。
※ 選手交代時に大会本部でチェックを行う。
※ 合計年齢が450歳を下回っている場合は選手の交代は認められないものとし、該当の選手は交代を告げられる前の状態に戻るものとする。
 - ② 使用球は「マルエスM号」とする。
 - ③ 試合は7回とし、勝敗がつかない場合は判定戦とする(無死1・2塁継続打順より開始)。判定戦は最大で2回までとするが、70分を過ぎたら新しいイニングには入らない。それでも決着がつかない場合は、出場9人によるジャンケンで決する。
 - ④ 試合時間は90分とし、イニングよりも時間優先とする。(決勝戦を除く)
※ 70分を過ぎたら新しいイニングに入らないものとし、自動的にその回を最終回とする。
※ 5回終了を正規試合とする。
 - ⑤ 5回以降、7点差以上付いた場合はコールドゲームとする。(決勝戦も適用)
 - ⑥ 決勝戦は延長を9回までとし、それ以降は勝敗が決するまで判定戦とする。
 - ⑦ ホームランについて、別大興産スタジアム・昭和電工スタジアムはワンバウンドで外野フェンス(ライトポールとレフトポールの間)を越えた打球は、ホームランとする。
※ 大分スポーツ公園多目的運動広場は適用しない。
※ 2バウンド以上でフェンスを越えた場合はエンタイトルを適用する。

- ⑧ ユニフォームは統一すること。背番号は25cm四方の白地に黒字で年齢を書き、試合中に外れないように付けること(両面テープ・安全ピンは不可)。監督は背番号の上に、主将は下に、1センチ以上幅の赤線を引くこと。
- ⑨ 試合開始予定時間の1時間前に球場に集合し、30分前(もしくは、直前の試合の3回ウラ終了時※いずれか早い方)に大会本部に打順表を提出すること。その際、合計年齢を必ず記入すること。
- ⑩ 試合中に問題が生じた場合は、大会役員・審判・主催者で協議し決定する。
- ⑪ 元プロ野球選手は40歳以上であれば2名まで出場できる。
- ⑫ 大会を欠場する場合は試合前日の正午までに大会事務局に連絡する。
大会事務局:TEL097-538-9647 または 080-2703-0746(担当:丸山)
- ⑬ 小雨の場合は試合を決行し、荒天の場合は延期する。
延期の場合のみ、主催者から各チームの代表者にメールで連絡をする。
試合の途中で降雨等により5回未満で終了した場合、特別継続試合を行うものとする。
- ⑭ 県大会に出場できるチーム数は、地区大会参加が9チームまでなら1チーム、10チーム以上は2チーム、15チーム以上は3チーム、20チーム以上は4チームとする。
- ⑮ 前年度の県大会優勝チーム「バロンズシニア」と、準優勝チーム「杵築バッカス」は、地区大会を免除し県大会に出場できる。
- ⑯ 打者、走者、ランナーコーチはヘルメットを着用するものとする。
キャッチャーはヘルメット・プロテクター・レガースを着用するものとし、ファールキャップを着用するのが望ましい。
ロジンバッグ等、チームで使用するのは各自で準備する事。
- ⑰ 選手の交代を行うときは、(例)「7番ライト安部49歳に代わって佐藤53歳」というように、交代前と後の選手の「名前」と「年齢」を言うこと。
また、選手の交代は審判と本部の両方に告げること。
交代選手が複数人いる場合は、伝言の時間を省くために「審判」「本部」「相手チーム監督」を本部前に集め、三者に告げること。

11 傷害処置 選手が試合中に傷害を受けた場合、主催者・主管者は応急処置の他は一切責任を負わない。

チームごとにスポーツ傷害保険に加入すること。

12 コロナウイルス感染予防の施策

全軟連、県軟連のガイドラインに従って行う(別紙参照)。

また、各試合日の第1戦の打順表提出時に主催者へ登録選手の健康チェックシートを提出すること。

13 その他

- ① 選手名簿はエクセルデータで事務局へ提出すること。
送信先メールアドレス【maruyama.yoichiro@oita-press.co.jp】
地区大会終了後の追加・変更は認められない。(地区大会と県大会は同メンバーとする)
- ② 本大会は、2022年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。